

令和4年度 第3回朝倉市まちづくり審議会（議事録）

日時 令和4年9月7日（水） 18時58分～20時33分
場所 ピーポート甘木 第4・5学習室
出席 【委員】出席20名、欠席3名
【朝倉市】（事務局）総務部長、総合政策課4名

1 開会

2 会長あいさつ

・審議会は回を重ねる度に内容が充実してきており、今回の資料には、基本目標、施策、基本事業でこういった姿を目指すか書かれている。各委員からの活発な意見をお願いしたい。

3 議事

⇒議事(1)の説明前に、第2回まちづくり審議会で持ち帰った案件について報告する。

内容	事務局回答
・災害によって地元から離れる人が多かったのでは？	→半壊以上あるいはインフラ途絶のため応急仮設住宅での生活を余儀なくされた方などが1,069世帯。R4.6.30時点では、1,069世帯のうち1,031世帯は生活を再建された。再建された方のうち、市内で再建された方は901世帯。130世帯は様々な事情により市外に転出された。市としては、市内で再建できるよう、市有地の宅地分譲、定住促進住宅を建設するなど、地元での再建に努めた。
農地についてどのような取組をしてきたのか？	市全域で農地復旧し、黒川、疣目川地区では担い手不足解消に向けた取り組みをしている。担い手が見つからない農地は中間管理機構、県農林事務所、筑前朝倉農協と担い手のマッチングに取り組んだ結果、黒川地区の農地30haのうち、97%近くは担い手が見つかっている。ただし、これはマッチングがあったということで、営農を再開したわけではない。今後としては地元の方と会を作り、地域の農業を守る取り組みを進めていく予定である。

⇒各委員から意見なし。

⇒追加資料 1-1 について、第 2 回まちづくり審議会からの変更点を説明。
→各成果動向が、(◎○15→18)、(△13→14)、(×7→8) となった。
→P3、「5-16 観光の振興」はコロナ禍の影響で観光入込客数が減少したため、×の評価
をしている。

(1) 第 3 次朝倉市総合計画体系(案)について 資料 1

⇒資料 1 の訂正箇所は以下のとおり

①P2、「2-12-3 地域福祉の担い手醸成」→「担い手育成」

②P4、「5-19」施策の対象と意図

「市民が学ぶ・・・スポーツ・活動に積極的に参加しています。」→「スポーツ活動に」

⇒資料 1 に沿って説明。

→第 2 次計画は施策 29 本、基本事業 111 本だったが、第 3 次計画では施策 23 本、基本事業
112 本となっている。

資料 1 の基本事業の「対象」と「意図」は、分けて記載しているため、このまま文をつな
げても、意味が繋がらない箇所もある。最終的には 1 文にして目指す姿として総合計画に
記載する。

⇒第 2 回まちづくり審議会で持ち帰った案件について報告する。

内容	事務局回答
基本目標 6 について、施策の 22、23 は市の組織運営であるため、20、21 の人権や地域づくりとは別の基本目標にすべきではないか？	まちづくりは市民と行政が一体的に手を取り合って協働で進めていくという考えがあるため、このままの基本目標とする。

【資料1に関する意見等】

委員A	事務局回答
<p>・基本事業の「意図」は「目指す姿」に変更するか、「〇〇〇〇年の目指す姿」など具体的に書いても良いのでは？</p>	<p>→今回は考え方を示すために、対象と意図をわけているが、計画では「目指す姿」と記載し、1文で意味が通じるようにする。修正後に改めて審議会で諮る。</p>
<p>・P2、「2-8-5 児童発達支援の充実」について、意図に「切れ目のない支援」という表現を入れた方が良いのでは？</p>	<p>→持ち帰って検討する。</p>
<p>・P3、「2-12 地域福祉の充実」について、「重層的支援」など国の政策を加味した表現にした方が、地域福祉の充実がより今の時代に合ったものになるのではないかと思う。</p>	<p>→意見として頂戴する。</p>
<p>・資料1、右端の地方創生と重点分野は今後どのようにするのか？</p>	<p>→地方創生については、これまで朝倉らしい取り組みで、個別に事業を追っていたため、総合計画の基本事業でもわかるように印をつける。 重点分野は今回の意見も参考に、限られた財源の中で検討していく。</p>

委員B	事務局回答
<p>・P2、「2-11 障がい者福祉の充実」「2-11-4 障がい者の人権尊重」について、目指す姿に「障がい者・児」を掲げているため、施策及び基本事業の名称に「障がい者・児」にすべきではないか？</p>	<p>→持ち帰って検討する。</p>
<p>・P2、「4-15-2 持続的な営農への支援」について、対象が農業生産者等となっているが、「等」は必要なのか？</p>	<p>→林業も含まれるが、適切な表現があるのか検討する。</p>
<p>・P4、「基本目標6、すべての市民が尊重され支えあう、持続可能なまちづくり」について、この文を読むと市民がまちづくりを行うようなイメージになる。行政運営のあり方についての言い回しにした方が良いのでは？</p>	<p>→持ち帰って検討する。</p>

委員C	事務局回答
<p>・P1、「1-5-1 市街地の活性化」について、行政が考える市街地とは？</p> <p>・今まで甘木の中心市街地活性化事業の費用対効果はどのように考えているか？</p> <p>・費用対効果が出ていない中で、基本事業に掲げているということは、今までやってきたことが活かされていないのでは？</p>	<p>→エリアで言うと、甘木町周辺、立石地区、馬田地区の一部で、朝倉市の中心となる所を想定している。</p> <p>→費用対効果のデータは持ち合わせていないが、プラン 21 における中心市街地の活性化、住む人が増えた、利便性が高まっている等の検証は必要である。</p> <p>→作成中の立地適正化計画や今後の取組の中で、これまでの費用対効果を検証し、活かしていかなければと考える。</p>

委員D	事務局回答
<p>・P1、「1-3 交通環境の充実」について、防災交通課がコミュニティバスについてのアンケートを取っているが、この施策に反映されるのか？</p> <p>・らくゆう館にアンケートを置いているが、コミュニティバスを利用する人は車を持っていない方が多いと思う。わざわざ、らくゆう館に行って、アンケートを書く人がいるのか疑問である。</p>	<p>→市に「公共交通網形成計画」があり、事業展開をしていく中で、ダイヤの改正、コースの参考資料としている。</p> <p>→コミュニティバス内でもアンケートを取っていたと思うが、市民の声が届きやすい方法を検討するよう防災交通課に伝える。</p>

委員E	事務局回答
<p>・P1、「1-1-1 消防体制の充実」について、対象に「消防の」とあるが、何を指すのか？ ※消防署と消防団を一律に考えるのは難しいのでは？という主旨。</p>	<p>→常備消防（消防署）と非常備消防（消防団等）である。</p>
<p>・P3、「4-15-8 林業の振興」について、林業事業体をどのように認識しているのか？ ※対象（個人、法人）をはっきりさせるべきでは？という主旨。</p>	<p>→持ち帰って確認する。</p>

委員F	事務局回答
<p>・定住人口増加に向けた策はあるのか？朝倉市に住むメリットがあれば住む人も増えると思うが、基本事業にそのキーワードが見えなかった。</p>	<p>→朝倉市総合戦略の中で、移住定住に関わる事業をピックアップし、目標値を設定している。資料1の右端「地方創生」の欄で移住定住に関わる事業があるということを示していく。</p>

委員G	事務局回答
<p>・基本事業の意図が過去形になっている。例えばだが、「1-1-1 消防の充実」に「生命・財産を守ることができています。」とあるが、できているなら取り組む必要がないのではと思う。 他自治体でもこのような表現なのか？</p>	<p>→意図には、4年後の状態を示しており、他自治体でも同様の表現となっている。</p>
<p>・P2、「2-9-4 地域医療体制の充実」について、朝倉市の直営診療所の活用を掲げた方が良いのでは？</p>	<p>→これまで診療所は予防医療に積極的に取り組んできた。課題として、特定健診の受診率低下などがあるため担当課に伝える。</p>
<p>・P2、「2-10-7 地域の実情に応じた生活支援体制の整備」について、個人を指しているのであれば、地域の実情にという表現はどうかと思う。</p>	<p>→これから取り組む事業は、コミュニティ単位になると思うが、地域に応じた協議体を作ってもらい、そこでサービスなどについて協議したいという意味で、地域の実情に応じたという表現にしている。 ただし、表現がわかりにくいという意見であると思うので、再度検討する。</p>
<p>・P4、「5-18-6 教育支援の充実」について、朝倉市の不登校率が高いのではないかと思うが、どの程度なのか？ ・生徒の望む支援とはどのようなイメージなのか？</p>	<p>→不登校率の細かい数字はないため、改めて報告させてもらう。 →不登校生徒や通級指導教室に通っている生徒など、適性に応じた教育を受けてもらうというイメージをしている。</p>

委員H	事務局回答
<p>・P4、「3-14 循環型社会の構築」について、「基本事業の対象と意図」に、「廃棄物を適正処理する」旨の記載があるが、「施策の対象の意図」には、「地球温暖化対策に関することを低減させて循環型社会が構築される」旨の記載になっており、施策と基本事業の内容が合致しない。</p> <p>例えばだが、「廃棄物を適正に処理し、循環型社会が構築されています。」のような表現にした方が良いのでは？</p> <p>また、事務事業の関係で、「エネルギー使用、二酸化炭素の排出」という表現を載せたいのであれば、「施策の対象と意図」の「<u>自然負荷を低減させ</u>」を「<u>環境負荷を低減させ</u>」に変更した方が良いのでは？</p>	<p>→持ち帰って検討する。</p>

委員I	事務局回答
<p>・P1、「1-1-4 市の防災体制の整備」について、朝倉地区の有線放送は聞こえるが、室外のスピーカーは聞こえない。防災無線の整備が必要だと考えている。</p>	<p>→「屋外防災無線」や「防災メールまもるくん」など多角的な対応をお願いしているが、意見として持ち帰る。</p>
<p>・P2～3、「基本目標 2 子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり」について、重層的支援体制整備事業を早く朝倉市でも導入してほしい。</p>	<p>→重層的な支援についての重要性は認識している。担当課に伝える。</p>

⇒他に意見がある場合は、別添様式等で9/26日（月）まで受け付ける旨報告。

4 その他

次回開催予定 令和4年 月 日

→意見の集約や事務作業など、10月いっぱいには時間を要するため、日程が決まり次第、各委員へ通知する。

5 閉会